



赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」 助成活動団体と寄付企業の報告・交流会 “ボラサポ・サロン” 大阪で初開催！ & 第7次助成速報

赤い羽根の中央共同募金会(会長 斎藤十朗)が運営する、赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」(ボラサポ)では、東日本大震災に関する支援活動に対し、これまでに累計 1,732 件、21 億 225 万円の助成を行っています(件数・金額は6月20日速報の第7次助成分まで、詳細は次ページ)。

こうしてボラサポによる助成が継続して行われる中、来たる7月3日(火)、助成活動団体と寄付企業の報告会 & 交流会「第3回ボラサポサロン」が大阪で開催されます。今回は初めて東京を飛び出し、ボラサポの助成を受けている団体も多い関西地方で開催することにしました。このボラサポ・サロンは、ボラサポの助成を受けて被災地で活動するNPOによる報告や、寄付企業の取組み紹介などを行うもの。「助成活動団体と寄付者双方による合同報告会は、実に貴重な機会！」と毎回好評です。「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」を通じて、寄付する人・活動する人・関心のある人が思いを分かち合う場であるボラサポ・サロン。被災地ではどんな活動が行われているのか？ その活動が被災された方々にとってどんな支えとなっているのか？ ぜひ現地からの生の声をお聞きいただきたく、ご案内いたします。

<第3回 赤い羽根「ボラサポ・サロン」ご案内>

- ・日時:2012年7月3日(火) 18:00~20:30 (17:40より受付)
- ・会場:薬業年金会館 会議室 401・402
(大阪市中央区谷町6丁目5番4号 / 地下鉄谷町線 or 長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」C 階段 4 番口直結)
会場地図 <http://www.dy-net.or.jp/home/home/kaigisitu/nenkin.htm>
- ・参加費:1,000 円(当日受付、ボラサポへのご寄付 500 円を含みます) ※終了後の交流会は別途実費参加となります
- ・定員:50 名
- ・参加対象:寄付者(企業・個人)、NPO・NGO など災害支援に関わる方、その他関心のある方どなたでもご参加いただけます。
- ・詳細・申込 <http://www.akaihane.or.jp/topics/detail/id/156/>

<プログラム>

- ・ボラサポの概要と特徴 早瀬昇・ボラサポ運営委員(社会福祉法人 大阪ボランティア協会 常務理事)

・助成団体による支援活動報告

○NPO 法人 ビーンズふくしま(福島県福島市) 被災子ども支援担当理事 中鉢博之さん

東日本大震災で被災した子ども・若者や、家族などメンタルケアの必要な方を対象に、教育、福祉、医療などの各機関と連携しながら、臨床心理士などによるカウンセリングやストレスマネジメントを行う。また、同法人の地域若者サポートステーションやフリースクールと協働し、就労・学習・仲間作りなどをサポート。状況により支援機関につなげる。

○NPO 法人 エフエムわいわい(兵庫県神戸市) 代表理事 日比野純一さん

阪神・淡路大震災発生後、在日外国人のための災害情報を多言語で放送。地域住民が放送に参加し、多様な声や意見を伝える、コミュニティ放送の活動を通して復興へのまちづくりに関わる。東日本大震災では、「自分たちの経験と知識を臨時災害ラジオ局と分かち合い、コミュニティ放送局への発展を支えたい」と、発災直後から被災地入り。コミュニティの復旧、復興を支える住民参加型のラジオ局の支援を続けている。

・寄付企業の取組み紹介

- ・武田薬品工業株式会社 コーポレート・コミュニケーション部(CSR) 主席部員 吹田博史さん
- ・大阪ガス株式会社 近畿圏部 社会貢献推進室 室長 江本雅朗さん

【コーディネーター】

早瀬昇・ボラサポ運営委員、古賀桃子・ボラサポ運営委員(NPO 法人ふくおか NPO センター代表)

20:30~ (交流会) ※別会場にて開催、要参加実費 3,000 円程度

・寄付者・参加者の皆さんと、ボランティア・NPO 活動団体との交流会

第7次助成速報～長期的に活動を支える1千万円を上限とした助成も開始

◎第7次助成速報 220件、2億7,205万円(累計1,732件、21億225万円)

◎募金額計 36億7,743万666円(6月19日現在)

赤い羽根の中央共同募金会(会長・斎藤十朗)が運営する支援金「赤い羽根 災害ボランティア・NPO 活動サポート募金(ボラサポ)」による団体助成が、第7次助成累計 **20億円を突破**し、21億225万円となりました。今回の助成は、2012年3月1日から年3月30日までに応募のあった325件の活動のうち、220件、2億7,205万円についての助成を決定しています。

第7次募集は震災からちょうど1年を迎える3月に応募を受け付けました。1年が経過しても300件を超える応募が寄せられたことは、今回の東日本大震災の被害の大きさと、この震災に対する関心がいまだ落ちていないことを表すものです。応募内容を見ると、新規の応募団体が増えたり、これまで応募のあった団体からも、被災地の状況変化などに合わせて新しい事業に取り組もうとする動きが多く見られました。一方で、継続的な事業での応募も多数ありました。

今回からは新たに上限1000万円までの応募を可能にしました。応募にあたっては、被災地および避難先の住民を中心に構成されている団体であること、1年以上3年未満の活動であること等を条件とし、地元の団体が長期的に活動することを支える助成プログラムとしました。初回である今回は7件の応募があり、そのうち岩手県で活動を行う2団体に助成を決定しました。

◆中長期活動 上限1000万円助成決定団体

・「盛岡 YMCA」(助成決定:890万円 岩手県盛岡市):岩手県宮古市を中心に、仮設住宅に住む被災者、仮設住宅以外のひとり暮らしの被災者への訪問活動、小中学生を対象としたキャンプの実施、商店街などと連携した町おこし、盛岡市などに避難している人のふれあい交流事業等

・「読書ボランティアおはなしころりん」(助成決定:625万円 岩手県大船渡市):岩手県大船渡市を中心に、移動こども図書館事業、子育て支援団体の活動場所での本の貸し出し、子どもに対する絵本の読み聞かせ、仮設住宅での本の貸し出しと図書レファレンス等

第7次応募状況と助成速報 (6月20日現在)

【応募期間 2012年3月1日～2012年3月30日】

全体	短期活動(1ヶ月未満)	中長期活動(300万円上限)	中長期活動(1000万円上限)
(1)応募総額 325件	(1)応募総数 129件	(1)応募総数 189件	(1)応募総数 7件
(2)応募総額 6億697万円	(2)応募総額 4,181万円	(2)応募総額 4億9,832万円	(2)応募総額 6,684万円
(3)助成件数 220件	(3)助成件数 104件	(3)助成件数 114件	(3)助成件数 2件
(4)助成総額 2億7,205万円	(4)助成総額 2,606万円	(4)助成総額 2億3,084万円	(4)助成総額 1,515万円
(5)1団体平均額 124万円	(5)1団体平均額 25万円	(5)1団体平均額 202万円	(5)1団体平均額 758万円

赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」(愛称:ボラサポ)とは?

東日本大震災の被災地における支援活動には、ボランティアグループやNPOが大きな役割を果たします。こうした活動を資金面で支援するため、赤い羽根の中央共同募金会では、赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」(ボラサポ)を運営しています。ボラサポは、2015年3月までの約4年にわたり、被災地での支援活動を支えます。HPでは活動報告を更新中!

募金総額 36億7,743万666円(2012年6月19日現在累計)

助成件数 1,732件/助成総額 21億225万円(第7次助成までの累計)



ボラサポ公式Facebookページ www.facebook.com/borasapo

【災害ボランティア・NPO活動サポート募金および助成活動に関するお問い合わせ先】

社会福祉法人中央共同募金会 企画広報部(担当:武井・熊谷)

TEL:03-3581-3846 FAX:03-3581-5755 kikaku@c.akaihane.or.jp

ホームページ www.akaihane.or.jp

